

お得意様各位

平成27年2月10日

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V/LX 個人決算書・電子申告プログラムの機能改善について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

個人決算書及び電子申告プログラムで機能改善を行いましたのでお届け致します。

前回(平成27年2月2日)発送の更新を行った上で、今回の更新作業を行っていただきますようお願い申し上げます。お忙しい時期にお手数をお掛けし、大変申し訳ございません。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しく願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご加入(未納含む)およびご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・System-V/LX用 平成26年個人決算書・電子申告 更新 CD-R 1枚
※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

案内資料

- ・ 同封物の解説及びバージョンNO. 一覧 1
- ・ [1000]プログラムの更新作業 2～3
- ・ プログラムの機能改善点について 4～5

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

保守契約又はご注文に合わせて、以下のCD-Rを同封しております。



No	ラベル名	枚数	備考
1	System-V/LX 平成26年 個人決算書・電子申告 更新	1	プログラムインストールCD-Rです。 契約プログラムのみインストールします。

転送後のバージョン確認

下記のプログラムは **F 9** (申告・個人・分析) の2頁目、 **F 10** (データ変換) の1頁目に表示します。

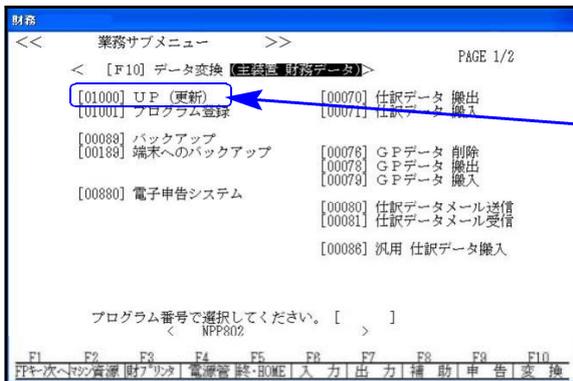
PG番号	プログラム名	HD-VER	備考
320	個人決算書	V-1.31	青色不動産P. 4の「青色申告特別控除前の所得金額」の0円を表示・印刷しないよう機能変更しました。
880	電子申告	V-1.33	<ul style="list-style-type: none"> 青色申告特別控除65万円の場合、印刷項目設定に関係なくP. 4を必ず変換するよう機能改善しました。 ※個人決算書の印刷に合わせました。 メッセージボックスに届いた「中間申告のお知らせ」の画面から、入力画面を開けるよう機能改善しました。

※ 今回の更新に関係のないサーバーおよび単体マシンをお持ちの場合、その機械にも本転送を行って下さい。お手数をお掛けしますがよろしくお願い致します。

※前回(平成27年2月2日)発送の更新を行った上で、今回の更新作業を実行してください※

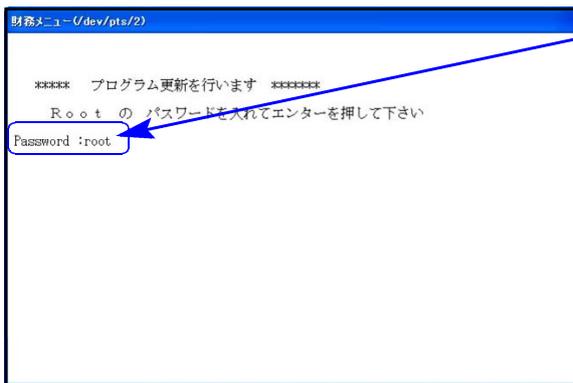
● 操作方法

- ① 「平成26年 個人決算書・電子申告 更新 2015.02.10」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。



初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)**を呼び出します。

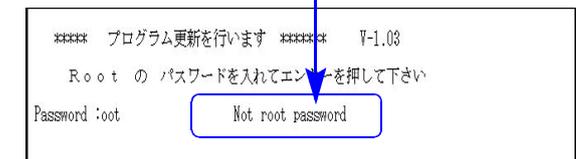
1000 **Enter** を押します。



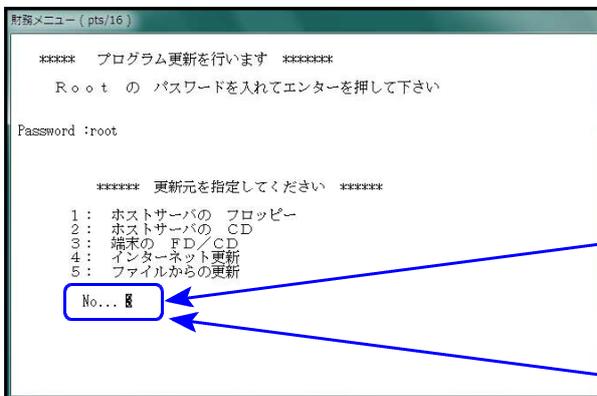
Enter を押します。
(rootは入力しません)

r o o t は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



- ③ 左図の画面を表示します。

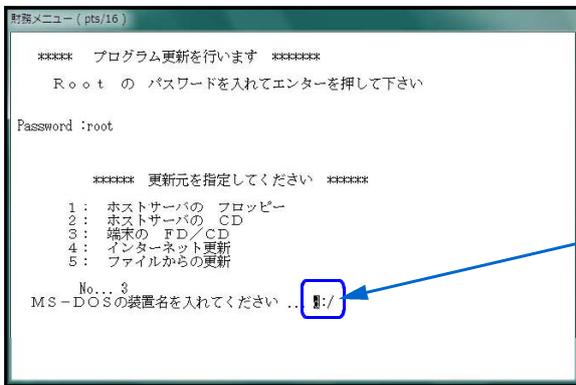


「平成26年個人決算書・電子申告 更新 2015.02.10」と書いてあるCD-Rをセットして、『3』端末のFD/CDを選択します。

3 **Enter** と押します。

※ 親機にCD-Rをセットした場合は **2** **Enter** を押します。

→ ⑤へ移動



- ④ 『3』 端末の F D / C D を選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..d:/』等、前回指定したドライブ名を表示しますので CD-ROMのドライブ名を確認します。

表示したドライブ名が違う場合は、入力後 **Enter** を押します

※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。

左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。

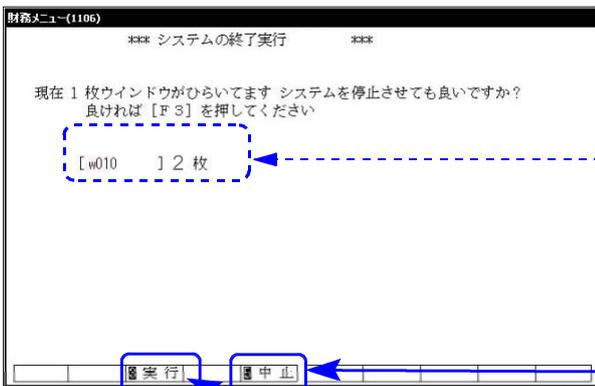


- ⑤ インストールを実行します。
左図の1行目の画面を表示します。
『OOOをインストールします[y/n/a/1?...]』
a 又は **1** を選択します。
※誤って、**y** を選択した場合は2行目以降で **a** 又は **1** を選択して下さい。

- ⑥ 2行目以降を表示します。
終了が出た後しばらくお待ち下さい。

- ⑦ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
CD-Rを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認します。

※ここに転送作業中の端末名のみ表示していることを確認します。他の端末名を表示している場合はその端末を終了して下さい。

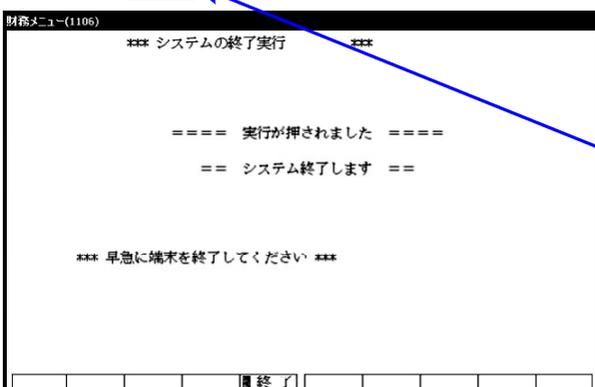


単体の場合

中止 (F5) を何回か押してシステムを終了し Windows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。戻った後、3分ほど待ち、再度システムを起動して下さい。

ネットワークの場合

実行 (F3) を押し、しばらくお待ち下さい。左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的に**全ての端末が終了**、その後親機の電源も自動的に切れて再起動します。
(※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても再起動しない場合は、電源ボタンを押して起動させて下さい。)



※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

[320]個人決算書プログラム、及び[880]電子申告システムにおきまして、以下の機能改善を行いました。

● [320]個人決算書プログラム

青色申告決算書（不動産所得用）のP.4 貸借対照表において、金額入力がなく、「貸借対照表内で計算する場合」にチェックを付けた場合、0円表示・印刷をしないようにしました。

貸借対照表(資産負債調)

会計終了期間：平成 28 年 2 月 21 日 ～ 平成 28 年 2 月 20 日 (平成 27 年 12 月 31 日現在)

資産の部			負債・資本の部			◎本年申における特殊事情・保証金等の運用状況
科目	1月1日(期首)	12月31日(期末)	科目	1月1日(期首)	12月31日(期末)	
現金	円	円	借入金	円	円	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>
普通預金			未払金			
定期預金			保証金・敷金			
その他の預金						
			事業主借			
			元入金			
事業主貸			青色申告特別控除前の所得金額			<input checked="" type="checkbox"/> 貸借対照表内で計算する場合
合計			合計			
			P.1 [21]欄の参考金額		2,948,432	

1:前頁 | 3:会計簿 | 4:抹消 | 5:終了 | 7:演算

※※※ ご注意ください ※※※

平成26年プログラムにおいて、青色申告特別控除が65万円の場合必ずP.4 貸借対照表を印刷するようになっていました。

営業等所得のほかに不動産所得や農業所得がある場合で貸借対照表を合算入力する場合は、不動産所得用等の入力不要な貸借対照表の金額消去及び、「貸借対照表内で計算する場合」のチェックを付けていただきますようお願い致します。

● [880]電子申告システム

- [320]個人決算書プログラムで青色申告特別控除65万円の場合、必ずP.4 貸借対照表を印刷するようになったことに伴い、電子申告データ変換もP.4 貸借対照表を必ず変換するよう機能改善しました。
- メッセージボックスに届いた「中間申告のお知らせ」の画面から、入力画面を開けるよう機能改善しました。

